

情報工学部（令和6年4月1日採用）

2 情報システム工学科（バーチャルリアリティ分野）

- 1 職 名 講師または助教
- 2 募集人員 1名
- 3 専門分野 バーチャルリアリティ分野
- 4 所属講座 情報工学部 情報システム工学科 情報応用工学講座（令和6年4月開設）
- 5 応募資格

次の（1）から（6）までの要件をすべて満たすこと。

- （1）博士の学位を有するもの（助教の採用の場合には取得見込みを含む）。
- （2）学部及び大学院の教育・研究に対して意欲と熱意があり、大学運営及び産学連携等の地域貢献に対して十分な理解と積極性を有すること。
- （3）講師の場合は、情報システム工学科において、コンピュータ基礎やプログラミング、ヒューマンインタフェース等の情報システム工学関連の講義、卒業研究等を担当でき、大学院において、情報応用工学及び関連分野の講義並びに研究指導ができること。助教の場合は、それらの補助（一部担当）ができること。
- （4）バーチャルリアリティもしくはその関連分野に関する研究テーマに意欲的に取り組み、独創的研究を展開できること。
- （5）日本語を母語としない場合は、学内の諸業務の遂行が可能な日本語運用能力を有すること。
- （6）特に、DX 教育研究センターの関連分野の教員と連携して研究・教育を行い、また同センターの運営にも関わること。DX 教育研究センターのホームページの URL は、<https://dxc.pu-toyama.ac.jp/> です。

6 勤務形態

任期なし（満 65 歳の定年に達した日の属する学年の末日まで）。

ただし、助教の場合は任期 7 年（再任なし。教育、研究、地域貢献、大学運営等に係る業績や活動状況等により、任期内に登用する場合がある）。

- 7 勤務場所 公立大学法人富山県立大学（富山県射水市黒河 5180）

- 8 採用予定日 令和 6 年 4 月 1 日

なお、採用の日から 6 か月間は試用期間となります。

9 応募書類

- （1）履歴書（市販品の利用可。写真を添付し、連絡先に E メールアドレスも記載してください。また、応募する専門分野を明記してください） 1 部

（注）本学のホームページに履歴書の様式及び記載例を掲載していますので、ご参照ください。

<https://www.pu-toyama.ac.jp/>

- （2）学位（博士）取得証明書（コピー可） 1 部
- （3）業績リスト（次の項目ごとに記載してください。様式自由・A 4 縦サイズ） 1 部
 - ① 学位論文

- ② 学術論文
- ③ 国際会議プロシーディングス（査読有）
- ④ 著書
- ⑤ 特許（公開及び登録）
- ⑥ 受賞歴（履歴書に記載してある場合を除く。）
- ⑦ 翻訳論文
- ⑧ 国内外学会口頭発表・研究発表
- ⑨ 解説、報告等
- ⑩ 紀要
- ⑪ 特許（出願）
- ⑫ 国内外学会活動
- ⑬ 学外活動（産学連携、地域貢献等）
- ⑭ 外部資金の獲得状況
- ⑮ その他特記事項

*業績リストの他に researchmap や Google Scholar 等のプロフィールページを作成することが望ましい。

その際はプロフィールページの URL を明記のこと。

- (4) 代表的論文5編の別刷り（コピー可） 各1部
- (5) 研究経歴書（様式自由・A4縦サイズ） 1部
- (6) 研究経歴と関連付けた今後の研究計画と教育についての実績及び抱負（様式自由・A4縦サイズ） 1部
- (7) 応募者に係る推薦書（推薦者の氏名及び連絡先を含む）（様式自由・A4縦サイズ） 1部

10 応募期限 令和5年11月10日（金）必着

11 書類提出先

〒939-0398 富山県射水市黒河 5180

富山県立大学 工学部 情報システム工学科

主任教授 奥原 浩之 宛

（注）応募書類は簡易書留による郵送とし、封筒の表に「教員公募書類在中 情報システム工学科（バーチャルリアリティ分野）」と朱書きしてください。

12 選考方法

(1) 第1次選考

提出書類により行い、選考結果は、応募者宛に郵送にて通知します。

(2) 第2次選考

面接（模擬講義もしくはプレゼンテーションを含む）により行います（第1次選考合格者に詳細を通知します）。

（注）面接に係る交通費等の費用の支給はありませんのでご了承ください。

13 問い合わせ先

〒939-0398 富山県射水市黒河 5180

富山県立大学 工学部 情報システム工学科

主任教授 奥原 浩之

電 話 0766-56-7500 (内線 1920)

F A X 0766-56-6172 (学科事務室)

E-mail okuhara@pu-toyama.ac.jp

14 その他

- (1) 男女共同参画社会基本法の精神に則って教員の選考を行います。
- (2) 適任者がいない場合は、今回の採用を見送ることがあります。
- (3) 応募書類に記載されている個人情報については、本選考の目的のみに利用し、関係法令の規定等に基づくなど正当な理由なく第三者への提供等を行うことはありません。
- (4) 応募書類は原則として返却しませんのでご了承ください。
- (5) 講師の場合は、担当科目（ゼミ、演習を含む）は、学部4～6科目/年、大学院1～2科目/年程度です。
- (6) 講師の場合は、卒業研究の指導学生数は、3～5人程度です。